

科目名	社会教育実習	
担当者	岩橋 恵子 / IWAHASHI, Keiko	
科目情報	人間文化<関連> / 選択 / 後期 / 実習 / 2単位 / 3年次	
	社会教育主事資格科目 / 選択必修	
科目概要	授業内容	教育委員会及び社会教育施設において実習を行う。実習にあたっては、事前授業において社会教育主事の役割を中心に社会教育制度の仕組みとその意義を理解する。事後授業においては、実習の反省とまとめを各自の発表のもとに行う。
	到達目標	実習を通して、住民の学習・文化・スポーツ活動を支援する社会教育主事の仕事の基本と役割を理解する。
授業計画	(1) オリエンテーション (2) 社会教育・生涯学習の歴史と社会教育主事 (3) 社会教育制度の仕組み (4) 社会教育主事の仕事とその役割 (5) 社会教育実習の計画 (6) 社会教育実習 (7) 同 (8) 同 (9) 同 (10) 同 (11) 同 (12) 同 (13) 社会教育実習のふりかえり (1) (14) 同 (2) (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・取り上げたテーマ・内容について、授業中に課する資料・文献・論文などで理解を深めること。
使用教材・参考文献	【教】伊藤俊夫編著『新しい時代を創る社会教育』全日本社会教育連合会、2008年 【参】社会教育推進全国協議会『社会教育の“しごと”』2005年	
成績評価方法と基準	<基準> 社会教育実習に積極的に取り組み、かつ実習についての内容・考察を適切に記録できること。ただし、実習事前・事後授業への出席が大前提であり、出席不良の場合実習そのものが認められない。 <方法> 社会教育実習 80点、実習事前・事後の発表 20点。	
備考	実習先への交通費などは自己負担とする。	